

2025年度 業務改善

テーマ

より良い看護を提供するために

内容

日ごろの看護の振り返りを通して看護の質の向上

6階病棟 今西、井手

【現状】

環境整備、細やかな配慮やケアが行えていないと感じることが多くなった。



『できていない』『気になる』ことをスタッフから聞き取りを行った。



でた問題点を、マナー接遇・看護・環境整備・感染対策に分類した。

【考察】

- ・業務が乱雑化し‘出来ている人’‘出来てない人’が分かれている
 - ・そもそも知らないのではないか
 - ・気づいていてもできていないことをそのスタッフに伝えられていない。
- スルー文化、できる人がやっている現状にある。

【対策】

- ①分類したものを【看護の見直し】とし毎日朝礼時に唱和することにより意識改善を促す。
- ②アンケートにて実態調査を行う。

日替わりで朝礼時に唱和①

環境整備

- ・患者さんのベッドやオーバーテーブルには処置のごみを残さないように確認しよう
- ・床頭台の上にモニターシール、遮光袋は置かずに片付けよう
- ・使用していないタオル、アイスノンは片付けよう
- ・点滴が終了したら点滴架台を片付けよう
- ・ポータブルトイレは各勤務終了前にキレイに洗い、便座も消毒シートで拭きましょう
- ・シーツや包布が汚れていたら交換しましょう

看護

- ・仕事が早く終わったら普段できない患者さんの保清を考えよう
- ・サチュレーションのフロベは午前の保清時に位置を変えましょう
- ・気付いたことがあったら優しく伝えてあげましょう
- ・食事が終わったらスプーンや箸は洗いましょう
- ・NGテーブルや膀胱留置カテーテルのテーブルの交換は3日ごとに交換しましょう
- ・モニターが本当に必要なのかアセスメントをしましょう
- ・不要な観察項目は削除しましょう。

毎日日替わりで朝礼時に唱和②

マナー、接遇

- ・患者さんには丁寧な言葉遣いで接しましょう
- ・患者さん個人の服を交換したら袋に入れて「洗濯」と書きましょう
- ・次に使う人のために、なくなってしまう物はなくなる前に補充をしましょう
- ・休憩室のごみは一杯になったら廊下の青いカートに捨てましょう

感染対策

- ・手袋、エフロンは患者ごとに変えましょう
- ・吸引後のごみはその都度ユーティリティに捨てて、ワゴンにゴミをためないようにしよう
- ・膀胱留置カテーテルは床につかないように管理をしましょう。
- ・バイタルセットは勤務終了後に消毒シートで拭いてから棚に返却をしましょう。
- ・排液ボトルは責任もって自己で消毒につけよう

唱和をしてから...

- 唱和後は一時的には改善が見られたが、時間経過とともに、『ただ読んでいるだけ』となり、再度「できていない」「行えていない」と感じるようになった。



アンケートにて実態調査を行った。

アンケート内容と結果①

Q1 毎日看護の見直しを朝礼時に読み上げて読んでどう感じましたか？

良い意見：意識があがる、気づきになる

課題：忙しいと実践できない、人によるばらつき

Q2 自分なりに現在している対応策を記入して下さい。

観察強化、環境整備、整理整頓

メモや声掛け等自分なりの工夫

課題：抜けが生じる、業務に追われる

アンケート内容と結果②

Q3気づいたことを、上下関係なく、注意できそうですか？

はい:8人 いいえ:7人 (提出人数15人)

→ほぼ半々

理由

- ・先輩にはいいにくい
- ・優しい指摘なら言える

→注意しあうことについての弱さが浮き彫りとなった

アンケート内容と結果③

Q4現在困っていることはありますか？

- ・情報共有不足
- ・整理整頓や環境整備が徹底されていない
- ・看護の質に差がある

Q5先輩後輩関係なくコミュニケーションをとれますか？

コミュニケーションをとれていると思う人は10名（提出人数15人）

ただし・・・注意を伴う場面での難しさはあり

アンケート結果から

- 基本ケアや環境整備に‘わかってはいるけど実行が難しい’ギャップがある
 - 注意や指摘がしにくいことが質の低下を助長
 - 多くの職員は「改善したい」という意識がある
 - 「3日毎の交換」は人によって認識が違っていた
 - 例4/17～20は20に交換する人と、20までいいと思い、21に交換する人がいた
- 組織的にケアの標準化とフィードバック文化の構築が必要

チェックリスト作成

唱和をしているがなかなか実行できていないこと、交換頻度の共通認識を統一化するため、チェックリストを作成しPCワゴンに張り付け、常に可視化できるようにした

☐NG 鼻テープ・頬テープ 3日交換 テープに 4/17～20 と記載

(例 4/17 交換したら次回は 4/20 に交換)

☐膀胱留置カテーテル固定テープ 3日交換 (固定位置を左右逆にする)

☐CV・PICC 刺入部消毒・テープ交換 毎週木曜日

☐点滴末梢留置針 1週間毎に交換 (IV3000 に入れた日を記入)

・血管が無い人は必ずしもこの限りではない

☐持続皮下注射 (針交換) 1週間毎に交換

☐輸液ポンプは各勤務帯にチューブの位置をかえましょう。

MDRPU・スキンテア・血管外漏出

インシデントレポートの記入が必要です。

今後の課題

- アンケートにより看護の質のばらつきと課題が明確化した
 - 改善意識はあり、スタッフ間の雰囲気も良いが、若いスタッフが多く、他スタッフに指摘・指導は言えないと思うスタッフも多い。
病棟全体でスタッフ同士が対等な関係で確認しやすく、スルー文化をなくす体制を整える。
- ☆ 今後も、「患者さんが安心して療養できる病棟」に向け継続的に評価・修正し改善していく必要がある。

【まとめ】

当たり前のことを当たり前にできる看護師を目指して。
患者さんに寄り添ったケアが行えるよう病棟全体で意識し支えあい、成長していく。